

令和2年度 事業概要

[令和2年4月1日～令和3年3月31日]

I 総務関係

1. 総会・理事会等の開催

内容	期日	開催場所
監事監査	令和2年5月7日（木）	協会会議室
	監査	・令和元年度事業報告書、収支決算書 ・貸借対照表、財産目録 ・証拠書類、会計帳簿一式 など
第71回理事会	令和2年5月29日（金）	グランデはがくれ（佐賀市）
	議案等	・令和元年度事業報告、収支決算 ・令和2年度事業計画、収支予算（案） ・役員（会長）の選任（案）
第41回通常総会	令和2年5月29日（金）	グランデはがくれ（佐賀市）
	議案等	・令和元年度事業報告、収支決算 ・令和2年度事業計画、収支予算（案） ・役員（会長）の選任（案）
第72回理事会	令和3年3月25日（木）	グランデはがくれ（佐賀市）
	議案等	・役員改選に伴う推薦団体等について ・令和2年度事業概要報告、収支決算見直し ・令和3年度事業計画、収支予算見込

2. 会員数の動き

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
入会会員数	3	13	7	12	2
退会会員数	4	1	1	0	0
年度末会員数	133	145	151	163	165

3. 各種会議への参加

(1) 中央職業能力開発協会 主催

- ① 第62回理事会・第40回通常総会 令和2年7月17日 東京都（欠席）
② 九州ブロック専務理事・事務局長会議 … 中止

(2) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 主催

- ① 専務理事・局長及び総務担当者会議 … 中止
② 訓練担当者・検定担当者会議 … 中止

II 職業能力開発関係

1. 職業能力開発普及促進事業

(1) 技能尊重の機運醸成

① 令和元年度後期技能検定技能競技大会成績優秀者表彰式

技能・技能士の社会的評価を高め、技能尊重機運の醸成を図るため、5月に開催予定であったが、中止された。

② 令和2年度佐賀県職業能力開発表彰式の開催

技能及び職業能力開発に対する社会の認識を高め、職業能力開発の啓発と技能尊重機運の醸成を図るため、優秀技能者等の表彰式を県と共催で開催した。

日時	令和2年11月19日(木) 10:30 ~ 11:30
会場	佐賀県庁旧館 正庁(佐賀市)
主催	佐賀県・佐賀県職業能力開発協会
表彰者	①県知事表彰(優秀技能者、職業訓練関係、技能検定関係) ②県職業能力開発協会会長表彰(職業訓練関係、技能検定関係)

(2) 生涯職業能力開発の普及・促進

① 職業能力開発推進者経験交流プラザ

日時	令和3年1月25日(月) 13:30 ~ 16:30
会場	佐嘉神社記念館(佐賀市)
参加者	13名
内容	演題『人材を活かし、成長し続ける組織づくり』 講師：㈱アテンド代表取締役社長 福成 有美 氏

2. 認定職業能力開発校との意見交換等

(1) 認定職業能力開発校校長会議及び事務担当者会議 … 中止

(2) 九州ブロック認定職業能力開発校校長会議 … 中止

3. 研修会の実施

(1) 職業訓練指導員免許資格取得講習(48時間講習)

職業能力開発促進法に基づき職業訓練指導員として必要な指導法等に関する講習会を実施した。

実施日	令和2年10月26日(月)～10月30日(金)及び11月2日(月)
会場	佐賀県教育会館(佐賀市)
修了者	14名
講師	佐賀県産業技術学院指導員 他
内容	職業訓練原理、教科指導法、関係法規 など

(2) 職業能力開発関連講習会

① 監督者訓練<TWIセミナー>

職場の第一線の監督者を対象に「監督者に求められる部下の指導技能・技法」の習得を目的に講習会を実施した。

コース	2コース(①「人への接し方」 ②「仕事の教え方」)		
日時	令和2年4月～令和3年3月の間で随時実施		
開催回数	区分	回数	延受講者数
	集合研修	1回	26名
	自社研修	2回	37名
	合計	3回	63名

【集合研修会場】
・佐賀県地域産業支援センター
・メートプラザ佐賀
・アバンセ

② 各種講習会

階層別、職能別に応じた能力のスキルアップや自己啓発の支援を目的に、一堂に会した”集合研修”又は直接事業所に出向く”自社研修”を実施した。

研修名	形態	回数	受講者数
準社員研修「報告・連絡・相談」	自社	1回	5名
新入社員フォローアップ研修	自社	1回	25名
新入社員フォローアップ研修	集合	1回	26名
中堅社員リーダー研修	集合	1回	16名
指導員研修「意欲を引き出す教え方・伝え方」	自社	1回	20名
アンガーマネジメント	集合	1回	6名
パワーハラスメント研修	自社	6回	130名
準社員フォローアップ研修	自社	2回	17名
新規内定者入社前研修	自社	1回	30名

4. 技能向上対策

(1) 技能五輪全国大会への参加

日程	令和2年11月13日（金）～ 11月16日（月）
主会場	愛知県国際展示場など
参加職種	5職種
派遣人員	10名 電工：1名 造園：4名（2チーム） 旋盤：1名 フライス盤：2名 フラワー装飾：2名
競技結果	【造園】金賞、銀賞

(2) 技能グランプリへの参加

日程	令和3年2月19日（金）～ 2月22日（月）
主会場	愛知県国際展示場など
参加職種	4職種
派遣人員	4名 造園：1名 旋盤：1名 フラワー装飾：1名 婦人服製作：1名
競技結果	【婦人服製作】金賞・（繊維部門）内閣総理大臣賞 【旋盤】敢闘賞

(3) フォローアップ講習会の開催

技能者の人材確保、技能水準の向上により、高品質な製品の製造、企業の生産性の向上を図る観点から、フォローアップ講習会を開催した。

実施職種	防水職種
テーマ	「建築用シーリング材について」
日程	令和3年3月13日（土） 10:00 ～ 12:00
会場	メートプラザ佐賀
講師	野口 幸伸氏（横浜ゴムMBジャパン（株）ハマタイト販売部）
参加者	7名

Ⅲ 技能検定関係

1. 定期技能検定

(1) 実施日程

		前 期	後 期
受 検 受 付		/	令和2年10月5日～10月16日
実技試験	問題公表		令和2年11月27日
	実施		令和2年12月4日 ～ 令和3年2月21日
学科試験 実施			令和3年1月24日・31日 2月7日・11日・14日
合 格 発 表			令和3年3月19日

(2) 実施職種（公示職種（作業））

区分	前期	後期	合計
実施職種（作業）	/	30 (37)	30 (37)

(3) 実施結果

- ① 前期：新型コロナウイルスの感染防止のため、厚生労働省により全国一律中止
- ② 後期

区分	受検申請者数	合格技能検定者数	合格率	学科試験			実技試験		
				申請者数	合格技能検定者数	合格率	申請者数	合格技能検定者数	合格率
特 級	11	3	27.3	11	3	27.3	5	2	40.00
1 級	118	58	49.2	90	65	72.2	99	56	56.6
2 級	181	102	56.4	155	120	77.4	160	102	63.8
3 級	322	259	80.4	308	281	91.2	313	270	86.3
単一等級	0	-	-	0	-	-	0	-	-
合 計	632 (1)	422	66.8	564	469	83.2	577	430	74.5

※（ ）は五輪に係る申請者で外数

(4) 技能検定受検申請者等の推移（基礎級・随時級・五輪を除く）

令和2年度受検申請者数は、新型コロナウイルスの感染防止のため前期技能検定試験が中止となったことから632人で、前年度比838人減であった。
後期技能検定試験のみを比較すると、70人（前年度702人）の減であった。

(単位：人、%)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
受検申請者数	1,341	1,373	1,642	1,621	1,618	1,371	1,476	1,463	1,496	1,470	632
合格者	662	797	989	977	1,016	804	847	827	781	888	422
合格率	49.4	58.0	60.2	60.3	62.8	58.6	57.4	56.5	52.2	60.4	66.8

(5) 技能検定3級受検申請者（高校生）の推移

- ・技能検定受検者対策として、高校生等を対象とした3級受検を推奨している。
- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため前期技能検定が中止となった。
後期技能検定は予定どおりの実施となったが、前期検定の中止職種のうち造園工事、フリス盤、フラワー装飾職種が後期技能検定での実施となった。

(単位：人)

	造園	園芸装飾	フラワー装飾	普通旋盤	フリス盤	マシンングセンタ	機械検査	手書き/CAD	テクニカルイラストレーション	機械製図CAD	電子機器組立て	配電盤・制御盤組立て	シーケンス制御	大工工事	鉄筋組立て	左官	機械系保全	計
H23	13	54	9	34	2			30			2	7	24				44	219
H24	16	39	22	42	1		18	35					50	52			186	461
H25	12	39	28	45	1		4	24			1	57	61				197	469
H26	15	51	16	50	1		18	15			2	3	85	74			218	548
H27	18	60	17	72	1	4	33	46			3	111	69			6		440
H28	24	64	23	69	2		79	56	11		2	75	61			9		475
H29	19	60	26	62		5	61	64	10	2		66	78	1	10			464
H30	12	50	27	51	2	3	78	110	3		2	48	85					471
R1	26	82	20	44		3	86	93	4		3	76	96	1	6			540
R2	10		2	39			76	50	7				1	72				257
計	165	499	190	508	10	15	453	523	35	4	16	576	672	2	31	645		4,344

2. 随時級技能検定（外国人技能実習生）

（1）基礎級 技能検定実施状況

基礎級技能検定申請者は、新規入国が新型コロナウイルス感染防止のため認められなかったことから、対前年比76%、495名となっている。

○ 基礎級 技能検定申請者等の推移

（単位：人、%）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
受検申請者数	361	352	303	268	315	275	331	337	368	493	490	650	495
合格者	358	352	298	263	306	269	318	334	361	490	488	638	473
合格率	99.2	100	98.3	98.1	97.1	97.8	96.1	99.1	98.1	99.4	99.6	98.2	95.6

（2）随時2・3級技能検定実施状況

○ 随時2級技能検定は平成29年度から実施され、本県では令和元年度に初めて申請者があったが、令和2年度の申請者は69名であった。
本検定は、技能実習3号終了までの間に実技試験の受検が義務付けられている。

○ 随時3級技能検定申請者は、433名で前年度より微減であった。
平成29年に技能実習法が施行されて以降、技能実習3号へ移行するための受検申請が増加している。随時3級の実技試験に合格した場合、1ヶ月以上の帰国後、さらに2年間技能実習を継続することができるようになり、技能実習生として合計5年間の在留が可能である。

○ 随時2級

技能検定申請者等の推移

（単位：人）

	R1	R2
受検申請者数	12	69
合格者	4	7
合格率	33.3	10.1
実技合格者	4	41

○ 随時3級

技能検定申請者等の推移

（単位：人）

	H28	H29	H30	R1	R2
受検申請者数	4	137	318	450	433
合格者	4	64	132	172	154
合格率	100	46.7	41.5	38.2	35.6
実技合格者	-	53	174	234	249

○ 随時級試験の実施結果（令和２年度）

（単位：人、％）

職種	作業名	基礎級			随時３級				随時２級			
		申請者数	合格者数	合格率	申請者数	合格者数	合格率	実技合格者	申請者数	合格者数	合格率	実技合格者
塗装	金属塗装	26	26	100.0	49	6	12.2	41	5	1	20.0	0
	噴霧塗装	12	11	91.7	8	0	0.0	8				
	建築塗装	7	7	100.0								
工場板金	機械板金	8	8	100.0	2	2	100.0	0	4	0	0.0	2
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製	57	52	91.2	79	37	46.8	36	24	0	0.0	22
帆布製造	帆布製造								1	0	0.0	1
紳士服製造	紳士既製服製造	9	9	100.0	4	0	0.0	4				
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	20	20	100.0	38	28	73.7	9	14	5	35.7	6
パン製造	パン製造	9	9	100.0	5	5	100.0	0				
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造	1	1	100.0	5	5	100.0	0				
プラスチック成形	射出成形	80	75	93.8	63	15	23.8	47	4	0	0.0	4
	圧縮成形	10	10	100.0								
	インフレーション成形	2	2	100.0	2	0	0.0	2				
強化プラスチック成形	手積み積層成形				1	0	0.0	1				
配管	建築配管	4	4	100.0	1	1	100.0	0				
仕上げ	機械組立仕上げ	1	1	100.0	4	0	0.0	4				
	治工具仕上げ				4	0	0.0	4				
とび	とび	48	48	100.0	21	8	38.1	9				
左官	左官作業	18	15	83.3	7	3	42.9	4				
タイル張り	タイル張り				4	1	25.0	2				
型枠施工	型枠工事	14	11	78.6	5	1	20.0	2	1	0	0.0	0
工業包装	工業包装	15	15	100.0	37	16	43.2	13				
靴下製造	靴下製造作業				5	5	100.0	0				
印刷	オフセット印刷				5	0	0.0	5				
製本	製本	4	4	100.0	4	0	0.0	4				
紙器・段ボール箱製造	段ボール箱製造	14	14	100.0	7	4	57.1	3				
	印刷箱打ち抜き	2	2	100.0								
	印刷箱製造	2	2	100.0								
鉄筋施工	鉄筋組立て	25	24	96.0	32	6	18.8	25	1	0	0.0	1
電子機器組立て	電子機器組立て	1	1	100.0	1	1	100.0	0				
機械加工	普通旋盤	11	11	100.0	4	3	75.0	0				
	マシニングセンタ	4	4	100.0								
建具製作	木製建具手加工	2	2	100.0								
金属プレス加工	金属プレス	12	12	100.0	5	0	0.0	5	1	0	0.0	0
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造	10	10	100.0	1	0	0.0	1	4	0	0.0	1
鉄工	構造物鉄工	9	7	77.8	6	3	50.0	3				
建築板金	内外装板金	3	3	100.0								
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事	11	11	100.0	6	2	33.3	4	2	1	50.0	0
表装	壁装	1	1	100.0								
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事	2	2	100.0								
	ボード仕上げ工事	9	9	100.0	4	0	0.0	4	1	0	0.0	1
建築大工	大工工事	11	11	100.0	7	0	0.0	4	2	0	0.0	0
かわらぶき	かわらぶき	2	2	100.0								
家具製作	家具手加工	5	5	100.0	5	2	40.0	3				
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て	8	8	100.0								
	開閉制御器具組立て	6	4	66.7								
熱絶縁施工	保温保冷工事				1	0	0.0	1	5	0	0.0	3
機械検査	機械検査作業				1	0	0.0	1				
合 計		495	473	95.6	433	154	35.6	249	69	7	10.1	41

3. コンピュータサービス（CS）技能評価試験

受験申請者数は昨年度は809人であったが、本年度は792人で2%減であった。

(単位：人、%)

	申請者数	合格者数	合格率
ワープロ部門	425	379	89%
1級	0	0	0%
2級	113	101	89%
3級	312	278	89%
表計算部門	367	347	95%
1級	0	0	0%
2級	64	55	86%
3級	303	292	96%
合計	792	726	92%

○ コンピュータサービス技能評価試験申請者数の推移

(単位：人)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
ワープロ部門	730	730	631	558	598	516	488	396	425
表計算部門	658	626	582	545	494	448	473	413	367
データベース部門	9	0	0	0	2	-	-	-	-
合計	1,397	1,356	1,213	1,103	1,094	964	961	809	792

(データベース部門は平成28年度末で廃止)

4. ビジネス・キャリア検定試験

受験者数は昨年度は169人であったが、本年度は155人で8%の減となった。

(1) 日程

	前 期	後 期
受 検 申 請	令和2年4月13日～7月27日	令和2年10月5日～12月11日
試 験 実 施 日	令和2年10月4日	令和3年2月21日
合 格 発 表	令和2年11月6日 (2・3級) 令和2年12月11日 (1級)	令和3年3月19日

(2) ビジネスキャリア検定試験申請者数の推移

(単位：人)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1 級		0	0	0	0	1	0	1	0
2 級		40	31	44	45	49	59	55	51
3 級		45	46	81	82	123	77	108	99
BASIC級		0	0	0	1	3	8	5	5
計	0	85	77	125	128	176	144	169	155

IV 厚生労働省委託事業（若年技能者人材育成支援等事業関係）

（1）地域における技能振興事業

- ① 技能五輪全国大会の予選会実施 「日本料理」「電気溶接」
- ② 技能五輪全国大会等への参加支援の実施 12人
- ③ 「さがものづくり技能フェスタ2020」
今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止されたが、その代替として、小・中学校を訪問して行う「ものづくり体験キャラバン」を実施した。
・参加者数 933人
- ④ 熟練技能者派遣による実技指導 のべ340人
- ⑤ 熟練技能者の働く職場でのものづくり体験
今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止した。

（2）ものづくりマイスター等活用事業

- ① ものづくりマイスター等の認定・登録
ものづくりマイスター認定 10人
ITマスター認定 1人
テックマイスター認定 0人
 - ② ものづくりマイスター等の活用に係る業務
・ものづくりマイスターの企業・団体及び職業系高校への派遣による実技指導
企業・団体 のべ 583人
職業系高校 のべ 2,276人
計 のべ 2,859人
 - ③ 「目指せマイスター」プロジェクトの実施
・児童・生徒、保護者及び教師を対象とした取組み(ものづくり体験キャラバンを含む)
児童・生徒 のべ 3,829人
教師・保護者 のべ 617人
計 のべ 4,446人
 - ④ ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習、事業所見学
のべ 196人
- 【ものづくりマイスター活用事業受講者数計 (②+③+④)=7,501人】**
- ⑤ ITマスターによる「ITの魅力」発信講座
のべ 32人

（3）さがものづくり産学官連携会議の開催

行政、労使団体、教育機関関係者等をメンバーとした連携会議委員会を開催し、当該年度の推進計画の策定などを審議

- | | | |
|------|------------|-----------|
| 第1回目 | 令和2年4月 | 書面送付による審議 |
| 第2回目 | 令和2年12月10日 | 佐賀県教育会館 |

令和2年度 一般会計 収支決算書

(収 入)

科 目	当初予算額 千円	補正額 千円	最終予算額 (a) 千円	決算額 (b) 円	差 額 (a-b) 円	摘 要
1 補助金	57,864	△ 5,266	52,598	52,598,000	0	
(1) 職業能力開発協会補助金	57,864	△ 5,266	52,598	52,598,000	0	
ア. 管理費補助金	25,540	0	25,540	25,540,000	0	
イ. 事業費補助金 (うち若者検定料減免)	32,324 (9,064)	△ 5,266 (△5,266)	27,058 (3,798)	27,058,000 (3,798)	0 (0)	受検者の減
2 県費補助金	4,781	△ 3,383	1,398	1,398,400	0	受検者の減
(1) 職業能力開発協会補助金	4,781	△ 3,383	1,398	1,398,400	0	検定料減免
3 事業収入	38,612	△ 12,422	26,190	25,462,500	726,600	
(1) 職業訓練振興事業収入	222	0	222	200,200	21,800	
ア. 4.8時間講習	222	0	222	200,200	21,800	
(2) 技能検定等事業収入	38,390	△ 12,422	25,968	25,262,300	704,800	
ア. 学科試験手数料	6,972	△ 3,031	3,941	3,890,500	49,600	受検者の減
イ. 実技試験手数料	31,418	△ 9,391	22,027	21,371,800	655,200	受検者の減
4 雑収入(対象内)	10	0	10	592	9,408	預金利息等
5 特定預金取崩収入	0	0	0	0	0	
補助対象 事業収入計	101,267	△ 21,071	80,196	79,459,492	736,008	
1 会費収入	1,330	0	1,330	1,336,000	△ 6,000	
2 諸収入(対象外)	50	305	355	296,200	58,367	書籍売上等
3 対象外事業収入	3,640	0	3,640	4,169,480	△ 529,080	
(1) BC検定試験手数料	269	0	269	505,820	△ 236,620	
(2) CS技能評価試験手数料	1,201	0	1,201	1,330,560	△ 129,360	
(3) 管理監督者訓練等受講料	2,170	0	2,170	2,333,100	△ 163,100	
4 特定預金取崩収入	0	0	0	0	0	
5 繰越金	906	0	906	906,190	0	前年度繰越
補助対象外 事業収入計	5,926	305	6,231	6,707,870	△ 476,713	
合 計	107,193	△ 20,766	86,427	86,167,362	259,295	

(支 出)

科 目	当初予算額 千円	補正額 千円	最終予算額 (a) 千円	決算額 (b) 円	差 額 (a-b) 円	摘 要
1 管理費	60,501	△ 9,085	51,416	51,489,608	-73,776	
(1) 人件費	50,674	△ 8,582	42,092	42,491,494	△ 400,183	
ア. 職員給与費	42,853	△ 7,533	35,320	34,617,173	702,798	
イ. 退職金	1,190	0	1,190	2,310,000	△ 1,120,000	
ウ. 社会保険等負担金	6,631	△ 1,049	5,582	5,564,321	17,019	
(2) 一般業務運営費	9,827	△ 503	9,324	8,998,114	326,407	
ア. 一般管理運営費	9,373	△ 386	8,987	8,756,909	230,612	
イ. 理事会・総会費	454	△ 117	337	241,205	95,795	
2 事業費	42,717	△ 12,131	30,586	30,500,594	85,656	
(1) 職業訓練振興事業費	534	0	534	491,858	41,842	
ア. 職業訓練指導員講習費	287	0	287	254,169	33,131	48時間講習
イ. 経験交流プラザ事業費	247	0	247	237,689	8,711	
(2) 技能検定等事業費	41,087	△ 12,131	28,956	29,354,843	△ 398,743	
ア. 技能検定事業運営費	2,022	7,931	9,953	11,650,323	△ 1,697,423	
イ. 学科試験実施費	2,159	△ 1,118	1,041	1,504,682	△ 463,072	
ウ. 実技試験実施費	36,906	△ 18,944	17,962	16,199,838	1,761,752	
(3) 技能競技大会関係費	1,096	0	1,096	653,893	442,557	
補助対象 事業支出計	103,218	△ 21,216	82,002	81,990,202	11,880	
1 対象外事業費	3,975	450	4,425	3,400,308	1,024,267	
(1) 対象外事業管理費	2,334	550	2,884	1,985,985	897,590	
(2) BC検定試験実施費	80	0	80	68,520	11,480	
(3) CS技能評価試験実施費	200	0	200	142,610	57,390	
(4) 管理監督者訓練等実施費	1,171	0	1,171	1,179,723	△ 8,723	
(5) 認定職業訓練校指導費	140	△ 100	40	23,470	16,530	
(6) 技能振興費	50	0	50	0	50,000	
2 特定資産取得支出	0	0	0	0	0	
3 繰入金支出	0	0	0	0	0	
補助対象外 事業支出計	3,975	450	4,425	3,400,308	1,024,267	
合 計	107,193	△ 20,766	86,427	85,390,510	1,036,147	

収入決算額 86,167,362円 — 支出決算額 85,390,510円 = 次期繰越金776,852円

令和2年度 厚生労働省委託事業 収支決算見込
(若年技能者人材育成支援等事業)

(単位:円)

事業名	契約額	収 入	支 出	返還金
若年技能者人材育成支援等事業	68,542,100	68,542,100	58,344,781	10,197,319
	消費税10%			
		委託料 68,542,100	事業費 42,277,795	
①地域における技能振興		利息 0	人件費 8,357,728	
②ものづくりマイスターの活用			管理費 2,405,187	
③地方公共団体、経済団体等との連携会議の開催			(若年技能者人材育成支援等事業管理費基金繰出を含む) 消費税 5,304,071	

○ 若年技能者人材支援等事業管理費基金内訳

(単位:円)

期首残高	令和2年度		期末残高	備考
	増	減		
0	2,204,043	0	2,204,043	

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(流 動 資 産)	24,207,984	(流 動 負 債)	23,431,132
(1) 現金預金	22,450,263	(1) 未 払 金	17,936,166
(2) 未 収 金	1,551,728	(2) 前 受 金	5,336,500
(3) 前 払 金	168,613	(3) 預 り 金	158,466
(4) 仮 払 金	37,380		
(固 定 資 産)	31,486,720	(固 定 負 債)	2,819,023
(1) 特 定 資 産	21,483,030	(1) 退職手当引当金	2,819,023
・退職手当積立金	2,819,023		
・減価償却積立金	4,236,506		
・財政調整積立金	10,158,299		
・技能者育成基金	4,269,202		
(2) 什 器 備 品	10,003,690	(正 味 財 産)	29,444,549
		うち特定資産への充当額	
		・減価償却積立金	4,236,506
		・財政調整積立金	10,158,299
		・技能者育成基金	4,269,202
合 計	55,694,704	合 計	55,694,704